

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	国立更生援護機関施設整備事業 (復興関連事業)	担当部局	社会・援護局障害保健福祉部	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度	担当課室	企画課施設管理室	室長 黒沢正俊				
会計区分	東日本大震災復興特別会計	施策名	-					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	障害者基本計画(施設サービスの再構築、福祉用具の研究開発・普及促進と利用支援、専門職種の養成・確保、国際協力等)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立更生援護施設は、肢体不自由者等の社会的弱者を受け入れている施設であるため、建物の安全性の確保等に必要な施設整備を行うことを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	耐震対策施設整備(既存庁舎の耐震対策)、環境対策施設整備(老朽化等を原因とする設備機器の更新時のエネルギー消費の効率化等) ※国立障害者リハビリテーションセンター病院等改整備工事(国庫債務負担行為(平成22~26年度))の平成24年度事業分							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	/	/	/	2,177	3,187	
		補正予算	/	/	/	/	/	
		繰越し等	/	/	/	/	/	
		計	/	/	/	2,177	3,187	
	執行額	/	/	/	/	/		
執行率 (%)	/	/	/	/	/			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	本事業は、施設の耐震改修等による利用者等の安全確保を目的とした基盤整備であるため、特定の効果や実績を数値で定量的に示すことは困難である。		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	/
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	整備事業数		活動実績 (当初見込み)	件数 (当初予算ベース)	-	-	-	2
					-	(-)	(-)	(2)
単位当たりコスト	-		算出根拠	施設整備に係るコストは、整備内容によって異なるため単位当たりのコストの算出は困難である。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	施設施工旅費	1	1	国立障害者リハビリテーションセンター病院等改築工事経費の増				
	施設施工庁費	145	57					
	施設整備費	2,031	3,129					
計	2,177	3,187						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	病院等の耐震性能が劣ることから建替整備するものであり、災害時における入院患者等の生命を守るためにも優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	障害者リハビリテーションの中核的施設として国が設置する施設の整備工事であり、国で実施すべき事業である。
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>予算要求においては、主に新営予算単価(国土交通省)を用いているが、業者見積等も参考にするなど、過大な要求とならないようにしている。</p> <p>実施設計においては、公共建築工事標準単価積算基準による単価だけでなく、刊行物の市場単価や業者見積を積極的に採用している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>本事業は、大規模災害時に病院の倒壊・崩壊による入所者や患者への被害拡大防止のために耐震化を図るものであり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	－	平成23年行政事業レビュー	0574

※平成23年度実績を記入

平成23年度までは一般会計で事業実施
(平成24年度より復興特別会計に移行)

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					